



平成30年7月25日  
国土交通省  
中部地方整備局

## 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、道路に関して、法令等の改正につながるもの、先進的・斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、現地で市民等の参加のもと、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する現地実証実験を公募により平成11年度から実施しております。
- 平成30年度においても実験を実施する地域を公募し、中部地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要
静岡県 三島市	東海道「箱根八里」における自転車利用環境創出社会実験【FSタイプ】	東海道「箱根八里」を活用したサイクルツーリズム（自転車旅）を推進するため、道路への路面表示の設置などの、自転車が安心・安全に走行できる道路環境の創出、サイクルラックや休憩所の設置、自転車、徒歩、路線バスを利用したライド&ウォークにより沿道施設の自転車利用者受け入れ体制の整備を目的とした社会実験を行う。

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。  
<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【配布先】 中部地方整備局記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ、  
神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ

### 【問い合わせ先】

中部地方整備局 道路部 計画調整課 課長 ゆいやすお 油井 康夫  
建設専門官 まつえだしんご 松枝 真吾

電話：052-953-8171 FAX：052-953-9180